

島根県知事 溝口 善兵衛 様

緊急要望書

「市街地の治水対策の強化について」



松 江 市

緊急要望書

近年、全国各地で記録的豪雨が局地的に頻発し、極めて短時間に住宅浸水や土砂災害による深刻な被害が発生しております。

松江市においても、7月25日未明から明け方にかけて、時間雨量52mm（北講武観測所）の記録的な豪雨によって、河川・水路が氾濫し、道路の冠水による車両の水没や家屋の浸水被害（床上：7棟、床下：41棟）をもたらしました。

松江市街地の浸水被害を軽減するためには、大橋川の河川整備に併せた市街地の内水対策は必須であり、特に浸水被害の影響を受けやすい地盤の低い黒田町、春日町地域は、県管理河川の中川、四十間堀川、比津川、北田川の河川改修とともに上追子内水排除ポンプ増設の早期整備の実施が最重要課題で今年度においても要望しております。

今回浸水被害のあった黒田町、春日町地域は、これまでに幾度となく、床上・床下浸水被害を受けており、松江市としても、中長期的な河川改修等の整備に加えて、地域特性に即した短期的な対策が必要と考えております。

つきましては、当該地域の被害の軽減にむけて、島根県と松江市において共同で被害検証するとともに、現段階で対応可能な対策について、早急に協議の場を設置し、対応していくことを要望します。

平成29年8月2日

松江市長 松浦 正敬